

平成20年度 福祉コミュニティセンターの管理運営に対する評価票

所管課：健康福祉部生活福祉課

評価対象期間：平成20年4月1日～平成21年3月31日

1 指定管理者

指定管理者	国際ライフパートナー株式会社
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日（3年間）
施設概要	福祉施設としての場所の提供、情報の発信地、施設の特性を生かした福祉事業の展開などを通じて、高齢者、障がい者、児童等の社会参加を促進するとともに、ボランティア活動の育成を図ることを目的とする。
指定管理料	8,982千円（3年間 28,446千円）

2 管理運営の主な内容

項目	20年度の状況
運営状況	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉施設としての場所の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者に対する平等で均一なサービスを心がけるとともに、利用者団体との意見交換を心がけ業務を実施している。 ○自主事業の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間書道教室の開催 ・「小物づくり教室」においてアーツクラフツ教室の開催 ・高齢者陶芸教室研修会において、三重県伊賀市「伝統産業会館」にて、伊賀焼きの体験バスツアーの開催 ・市が実施する事業で保健センター、高齢福祉課等の協力を得て、高齢者を対象とした「コミセン・カラコロ体操」を月1回から2回実施することにより普及に努めた。 ○施設の情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・「コミュニティセンターだより」を毎月発行 ・「ホームページによる情報発信」 ホームページの内容は、テルウェル西日本(株)に委託し、知的財産・個人情報・表記・表現及び「市としてふさわしいか」等を確認後、ホームページへアップをした。 ○安全確保対策 <ul style="list-style-type: none"> ・消防署の指導に基づき、施設内の関係部署に要請し、防火管理者を個別に選任し、防災意識の向上に努めた。
維持管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ○保守点検 <ul style="list-style-type: none"> ・照明及び消防機器等の点検を定期的実施 ・プレイルームのカメラ、事務室の空調機の修繕を実施 ・「第2・第3活動室」の空調機室外機の修繕工事を実施 ・出入り口の自動ドアの修繕を実施 ○備品の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・備品管理台帳を基に管理 ○清掃業務 <ul style="list-style-type: none"> ・日常清掃（週5日）、定期清掃（月1回）、特別清掃（年1回）を実施 ○警備業務 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪ガスセキュリティーに夜間の機械警備業務を委託 ・子どもが利用する部屋に設置しているカメラの保守点検を実施 ○環境保全への取組み <ul style="list-style-type: none"> ・エコキャップ回収箱設置し、分別によるリサイクル化及びCO2削減に努めた また、「世界のこどもたち」にワクチンを届ける事業に協力 ・空調設備の温度管理を徹底及びトイレ等の消灯徹底し電気使用量を縮減 ・環境負荷実態把握調査を毎月実施

利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用団体数は、19年度の1,055件に比べ20年度は、1,072件とほぼ同数であった。 ・利用人数については、19年度の16,494人に比べ19年度は、15,171人と1,323人減となった。個人の利用は子どもであり、小中学生の利用が減った。
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ・収支報告では、19年度の支出合計9,306,534円に対し、20年度は、9,132,066円と約2%の縮減となっている。主な縮減の項目としては、シルバー人材センターに委託している、清掃及び夜間管理費である。また、備品費において昨年度は空調機の故障のため、ガスストーブ・石油ストーブを購入したが、今年度は、新たな備品の購入を控え経費の縮減を図った。 ・市の支出としては、前年度と比較し5%の縮減となった。 <p>18年度 9,982 (千円) 19年度 9,482 (千円) 20年度 8,982 (千円)</p>

3 利用者へのアンケート調査

項目	20年度の状況
調査の実施内容	対象：全施設利用団体 調査期間：平成20年12月3日～平成20年12月25日 調査方法：各団体にアンケート用紙を手渡し 回答件数：利用団体52団体のうち43団体 回収率：82.6% (前年度は73.5%だった。)
調査の結果	施設利用の感想：「満足」23件、「やや満足」9件で84% 「やや不満」が3件、「不満」は0件であった。 施設利用の頻度：「1ヶ月に1回以上」が約70%
主な要望・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・感謝、満足等便利に利用させてもらっている施設（10件） ・エレベーターを設置してほしい（4件） ・午後9時半以降も利用したい（2件） ・コーディネーター（子どもや障がい者のため）設置を希望（1件） ・お湯がでない（1件） ・机の段差の不備の調整（1件）等々 計25件

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5	○4	●3	○2	○1
講評	<p>利用団体数については、19年度とほぼ同数であるが、利用人数については、19年度に比べ1,323人、率にして8%減少している。原因を分析することにより、今後より一層広報等に力を注ぎ利用者の増加につなげることが求められる。</p> <p>自主事業の取り組みについては、新たに夜間書道教室の開催、「小物づくり教室」においてアーツクラフツ教室の開催、「コミセン・カラコロ体操」を月1回から2回実施し、市や利用団体の協力を得て事業を展開していることについては評価する。</p> <p>経費の縮減については、前年比5%減であり、一定努力の跡が見とめられる。</p> <p>施設・設備の保守管理については、空調機等の修繕など適切なメンテナンスし、良好な環境の保全に努めた。また、施設の維持管理については、利用者へのアンケート調査も利用しながら設備の更新に取り組むなど利用者本位の姿勢で取り組みが進められている。</p> <p>施設利用の感想については、「満足」「やや満足」との回答が約8割と利用者の評価も高く「感謝、満足等便利に利用させてもらっている施設」との意見もあり、アンケートの回収率が82.6%と前年度に比べて少し上がったが、回収方法あるいは意見の補足方法等を今後とも工夫すべきと考える。</p> <p>細かい部分でいろいろと未だ理解できていない部分もあるが、総体的には、ほぼ計画内容通りの結果となっていると思われる。</p>				

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果